

【NEWS RELEASE】

2019年11月29日

各 位

株式会社三井住友銀行

株式会社梓設計に「SDGs推進融資」を実施

株式会社三井住友銀行(頭取CEO:高島 誠)は、株式会社梓設計(代表取締役社長:杉谷 文彦)に「SDGs推進融資」を実施いたしました。

「SDGs推進融資」は、融資実行時に、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所(代表取締役社長:谷崎 勝教)が、企業のSDGs()に関する現状の取組状況を確認した上で、本業を通じたSDGs貢献への道すじ(ロジック)を分析し、SDGsの取組推進に向けたアドバイス等をご提供する融資商品です。

今回対象となりました、株式会社梓設計については、以下に記す事業を通じて、SDGsの目標達成に向けた貢献が期待できると判断されました。

環境配慮型設計を通じた建築物のエネルギー効率の改善、災害被害の軽減

目標7 エネルギーを みんなに そしてクリーンに	ターゲット7.3 2030年までに、世界全体のエネルギー効率の改善率を倍増させる。
目標11: 住み続けられる まちづくりを	ターゲット11.5 2030年までに、貧困層及び脆弱な立場にある人々の保護に焦点を当てながら、水関連災害などの災害による死者や被災者数を大幅に削減し、世界の国内総生産比で直接的経済損失を大幅に減らす。

BIM化の推進やAI・IoTの活用を通じた業務の生産性向上、資源利用効率の向上

目標9: 産業と技術革新の 基盤をつくろう	ターゲット9.4 2030年までに、資源利用効率の向上とクリーン技術及び環境に配慮した技術・産業プロセスの導入拡大を通じたインフラ改良や産業改善により、持続可能性を向上させる。全ての国々は各国の能力に応じた取組を行う。
-----------------------------	---

三井住友銀行では、「SDGs推進融資」により、本業を通じ、SDGsが達成される社会の実現に貢献をしております。

<ご参考>

SDGsとは

Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことで。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。
--